

## 第 25 期第 1 四半期累計期間の業績のご報告 (2020 年 7 月 1 日～2020 年 9 月 30 日)

2020 年 11 月 吉日  
日本システムバンク株式会社  
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第 1 四半期累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動など、不透明な状況となっております。

駐車場業界におきましては、慢性的な駐車場不足により都市部を中心として高い駐車場需要はあるものの、新型コロナウイルスの感染拡大の抑制を目的とした外出自粛の影響による駐車場利用者数の減少により、極めて厳しい事業環境となりました。

このような状況の中、当社は、「社員及び関係者の安全確保」という基本方針の下、売上原価及び販管費の低減や新規投資の縮小などを実施し、可能な限り利益の確保に取り組んでまいりました。

コインパーキング事業においては、収益性が低下した直営駐車場の撤去、この様な状況下においても十分な利益が確保可能な案件に限定した新規駐車場の開設を行いました。プロパティマネジメント事業においては、不要不急な支出行わず、利益の確保に努めました。

以上の結果、当第 1 四半期累計期間における売上高は 1,487,483 千円（前年同期比 10%減）となりました。

事業区別	金額	前年同期比
コインパーキング事業	1,447,561 千円	91%
プロパティマネジメント事業	38,476 千円	63%
その他	1,445 千円	61%
計	1,487,483 千円	90%